

◆平成29年2月6日開催庁議◆

1. 市長挨拶

- 平成29年度予算（案）がまとまり、2月7日に記者発表を行います。平成29年度予算（案）は前年度予算と比較すると、ごみ焼却施設事業や認定こども園の定員拡大などにより、予算総額が増加となっています。他市の予算状況は減少傾向にあるようですが、恵庭市では積極的な予算編成を行いました。
- 経常的経費は年々増え続けて大変厳しい状況です。第6次恵庭市行政改革推進計画で、事務事業の大胆な見直しを掲げ、既存事業の見直しを行います。

2. 議事

(1) 庁舎名称について

◎資料に基づき、総務部長説明

- 平成29年4月1日から庁舎の名称を、現在の本庁舎・増築庁舎を「市本庁舎」、水道庁舎と建設中の庁舎を「市第二庁舎」とします。また10月に建設部が市本庁舎から市第二庁舎へ移転する予定です。

(2) 地方創生の取組について

◎資料に基づき、企画振興部長説明

- 平成28年12月に第3回恵庭創生懇談会を開催し、12月末に恵庭市総合戦略改定版2016を策定しました。
- 平成29年度の地方創生推進交付金の申請予定事業は農商工連携推進プロジェクト、ガーデンデザインプロジェクト、投資継続拡大に係る推進事業、若者定着広域連携推進事業の4事業です。
- あいおいニッセイ同和損害保険(株)との包括連携協定の内容は、地域・暮らしの安全や防災、災害等の連携となっています。

3. その他

【生活環境部部長】

◎冬季の省エネの現状について

- 環境管理委員会の指摘事項を踏まえ、施設毎に冬季の省エネの現状を下記のとおり確認しました。
 - ・年間エネルギー使用量概ね10キロリットル以上の施設：47施設（市部局21施設、教育部局26施設）
 - ・管理標準を有する施設：3施設（恵浄殿・黄金ふれあいセンター・図書館本館）
 - ・NPO北海道省エネまちづくり協会の省エネ診断を受けている施設：4施設（小学校3中学校1）
- 平成28年度エネルギー使用量が多い施設
 - ・上半期で前年度比50%超の施設は保健センター、花ロードえにわ、ふれらんの3施設となっています。
- エネルギー使用について、今一度各部署にて節減の協力及び対応をお願いします。
- 環境省が推奨している「COOL CHOICE（クールチョイス）」宣言に市として年度末に宣言を行う予定です。

【総務部長】

◎非常招集訓練の対応について

- 職員非常招集連絡系統図に基づく迅速・確実な伝達の訓練のため、2月6日から2月17日の間に、職員非常招集訓練を行います。実施日時は明らかにせずブラインド型で実施します。
- 本部長の連絡指示から最後の職員までの伝達時間の目標を2時間以内とします。

◎職員の窓口対応について

- 窓口において来庁市民からの呼びかけがないと職員が窓口に出てこないという指摘がありました。来庁市民の対応を適切に行うよう指導の徹底をお願いします。

◎平成29年第1回定例会について

- 2月27日から3月24日までの間、平成29年第1回定例会が開会予定です。
- 提案案件は公平委員選任の同意、職員の育児休業等に関する条例等となっています。

◎確定申告時期における庁舎前駐車場について

- 確定申告期間は2月16日から3月15日までとなっております。2月16日と17日は市民会館中ホールで行うため、市庁舎前の駐車場が混雑することが予想されます。
- 2月10日市庁舎前と第二駐車場の排雪作業を行います。第二駐車場は午後1時、市庁舎前駐車場は午後7時より排雪作業を行います。

【消防長】

◎救急車の事故について

- 2月2日午前10時53分、出動した救急車が道道江別恵庭線と茂漁通の交差点で、軽自動車と接触する事故が発生しました。
- 事故の発生を受け島松消防署から別の救急車を出動させ、13分送れて現場に到着しましたが、相手運転手と通報者には大きな影響に至ることはありませんでした。
- 2月7日の厚生消防常任委員会で報告します。

◆平成29年2月20日開催庁議◆

1. 市長挨拶

- 2月27日から第1回定例会が始まります。
- 経常的経費は年々増え続けており、大変厳しい状況ではありますが、平成29年度予算(案)がまとまりました。この予算案について第1回定例会で承認をいただき市政執行方針に基づき、新年度から執行して行きたいと思っております。
- 今年度も残りわずかとなりましたが、事業や業務の積み残しがないように最後まで遂行してください。

2. 議事

(1) 人材育成基本方針の改正について

◎資料に基づき、総務部職員課人事評価主幹説明

- 人事評価と連動する人材育成基本方針とすることを目的として、平成17年に制定した人材育成基本方針を全面改正し、3月1日から運用します。
- 人材育成基本方針は、1つ目に職員に求められる能力や人事評価とマネジメントについて掲載し、2つ目に人材育成として階層別に必要なスキルを例示、3つ目に職員研修の新しい体系を掲載、4つ目に働きやすい職場づくりとワーク・ライフバランスやハラスメント対策を掲載しています。
- 参考資料編として、OJT実施要領、成績不良者の改善措置要領、キャリア・デザイン実施要領・マニュアル、部門別職場研修実施要領の各案を掲載し、その他には管理・監督者のマネジメント活動例なども掲載しています。

(2) 人事評価結果集計結果について

◎資料に基づき、総務部職員課人事評価主幹説明

- 平成28年度の人事評価結果の集計について、各部の評価結果について調整委員会で審査を行い、職員に周知したところ異議申立てが7件あり、2月20日に開催する人事評価調整委員会で再審査を行います。確定後は昇任審査委員会に人事評価結果の成績を提出します。
- 再任用職員を除く一般行政職の総合評価結果は、S評価4%、A評価7%、B評価80%、C評価6%、D評価4%となっています。また改正地方公務員法に基づき、今後は基本給、昇任・昇格、分限に反映していきます。
- 業績評価結果について、S評価5%、A評価6%、B評価76%、C評価12%、D評価2%となっています。評価結果は勤勉手当の支給に反映するものとし、現在は管理職のみに適用していますが、今後はスタッフ職にも拡大していきます。

(3) 平成28年度 職員非常招集訓練の実施結果について（速報）

◎資料に基づき、総務部長説明

- 訓練は2月6日～17日の間、訓練日時を明らかにしないブラインド方式で行いました。
- 2月9日に訓練を実施し、想定を暴風雪等の天候の急変により市内で大雪や猛吹雪による大規模災害の発生の可能性が判明したこととし、本部長と協議し職員招集の指示があった19時58分を開始時刻としました。
- 伝達時間は、30分以内に93.6%が伝達完了。概ね1時間以内ではほぼ全職員に伝達されましたが、一方、14名の職員が未確認でした。
- 参集時間は、1時間以内に88%の職員が登庁可能であることが確認できました。
- 3月中旬頃に班長会議を開催し、訓練結果の検証と今後の対策について検討していきます。

(4) 恵庭市における障がい者を理由とする差別の解消の推進に関する職員対応マニュアルの策定について

◎資料に基づき、保健福祉部長説明

- 障がい差別解消法が平成28年4月1日に施行され、恵庭市においても職員対応要領を平

成28年4月に策定し実施しています。

- 職員に対して障がいの特性等を理解させ、適切に対応するために新たに障がい者差別解消法職員対応マニュアルを策定しました。

(5) 監査機能の強化についての方針(案)

◎資料に基づき、監査事務局長説明

- 昨年度は非常勤特別職の報酬条例を一部改正し監査委員体制の強化を行いました。平成28年度は監査機能強化の方針を策定し、平成29年度以降この方針に基づき監査業務を行います。
- 決算審査について、平成28年度は全庁の半分の課を対象としていましたが、平成29年度からは全課を対象とし実施していきます。
- 監査委員監査規程の全部改正、監査等の結果の取扱基準の制定など、監査関係例規の見直しと整備を行います。

3. その他

【保健福祉部長】

◎がん予防普及啓発セミナーについて

- 乳がんについての予防普及啓発セミナーを開催します。

日時は2月25日午前10時30分から市民会館3階中ホールで開催します。